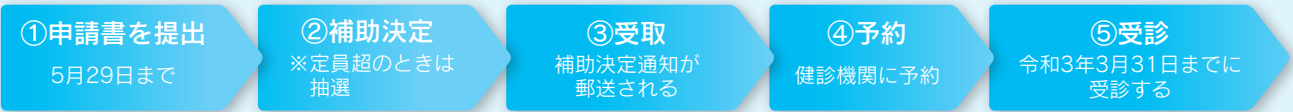


・脳ドックの健診費用を補助します

問合せ 保険医療課 23-2117

受診期間 補助決定日から令和3年3月31日(水)まで

申請～受診まで



健診実施機関および費用について

		人 間 ド ッ ク 補助額 23,000円			脳 ド ッ ク 補助額 17,000円		
健診の実施機関		やすらぎの丘 温泉病院 ☎24-1212	県北医療センター 高萩協同病院 ☎23-1122	日立 メディカルセンター (日立市) ☎0294-33-5911	県北医療センター 高萩協同病院 ☎23-1122	聖麗 メモリアル高鈴 (日立市) ☎0294-23-6060	聖麗 メモリアル病院 (日立市) ☎0294-52-8531
健 診 の 実 施 日		火～金 (祝祭日を除く)	第1・3月・火～金 (祝祭日を除く)	月～土 (祝祭日を除く) (※土曜は不定期での実施)	月～金 (祝祭日を除く)	月～土 (木曜・祝祭日を除く)	月～土 (祝祭日を除く)
健 診 費 用		40,557円	41,800円	41,800円	19,352円	29,700円	
受 診 者 負 担 額		17,557円	18,800円	18,800円	2,352円	12,700円	
健診に要する時間		約2時間30分			約1時間		
定 員	国民健康保険 加 入 者	30人	150人	35人	60人	70人	
	後期高齢者医療 制 度 加 入 者	20人	50人	20人	30人	30人	

〔注意〕

- 1 申請は人間ドックまたは脳ドックのどちらか一方に限ります。
- 2 次の場合は、補助が受けられません(交付決定は無効となり、補助金が交付済みの場合には返還していただきます)。
 - (1) 国民健康保険から社会保険への加入などにより、人間ドック・脳ドック受診時点において国民健康保険の資格を喪失していた場合。
 - (2) 後期高齢者医療制度に加入している人で、市外への転出により人間ドック・脳ドック受診時点において高萩市にお住まいではない場合。
 - (3) 補助を受けて人間ドックを受診する前に、今年度の市の特定健康診査または後期高齢者健診を受診した場合(脳ドックの受診は差し支えありません)。
- 3 定員については、変更する場合があります。
- 4 健診料および検査項目は、各健診機関により異なります。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、急きょ変更が生じる場合があります。
- 5 脳ドックを希望する人は、下記の点にご注意ください。
 - (1) 心臓ペースメーカーを装着されている人は、脳ドックは受診できません。
 - (2) 既往歴に心房細動がある人、または入れ墨・眉などのアートメイクの施術を行っている人は、聖麗メモリアル高鈴での脳ドックは受診できません(その場合、聖麗メモリアル病院または県北医療センター高萩協同病院での受診となります)。
 - (3) 体内に金属(インプラントなど)が入っていると受診できない場合がありますので、事前に各健診機関にご確認ください。

健康をつくらう!

ました。感染のない人と比べて、感染のある人は胃がんの発生リスクが30倍以上であると報告されています。ピロリ菌の感染源は幼少期に口から摂取した水や食物からとされていますが詳細は不明です。

当院の胃がん健診では、胃カメラや胃バリウム検査を行なっていますが、胃の炎症のある方にはピロリ菌の血液検査をお勧めしています。陽性の場合にはピロリ菌に対する治療(除菌)をおこないます。抗生剤2種類と胃酸を抑える薬の組み合わせで除菌の成功率は約90%です。2か月後に検便検査を行い、ピロリ菌が完全にいなくなったことが確認できない場合には、再度別の薬の組み合わせで除菌を行います。一旦除菌できれば再感染の確率は10年間で1%とまれです。

除菌治療が済めばもう胃がんの心配はないと思われる方もいらっしゃると思いますが、10年以上観察した研究からは胃がんのリスクは除菌しても半減することではなく、感染のない人と同等ではないため定期的な検査が必要です。除菌した後に発生する胃がんには特徴的な色調の変化があるため、バリウム検査では発見することが困難です。検査方法を選択することができるのでしたら胃カメラ検査がお勧めです。

『ピロリ菌と胃がん健診について』

ピロリ菌が1983年に発見されてから、菌の感染による胃の炎症が胃がん発生の最大の原因であることがわかってき



JA茨城県厚生連
県北医療センター
高萩協同病院
病院長
こんどう ただし
近藤 匡 先生

「国民健康保険」または 「後期高齢者医療制度」に加入している人へ

人間ドック

高萩市国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している人で、人間ドックまたは脳ドックを受診しようとする人に対し、健診費用の一部を補助します。

補助の対象となる人

国民健康保険（本年4月1日時点で国保に加入している満30歳以上）・後期高齢者医療制度に加入している人で、下記保険税（料）の未納がない人。

国民健康保険の場合…前年度までの国民健康保険税に未納がない世帯の人
後期高齢者医療の場合…前年度までの後期高齢者医療保険料の未納がない人

また、年度中に75歳になる人は、4月1日時点で国保に加入しており、前年度までの国保税に未納がない世帯の人が対象になります。

募集期間 5月8日（金）～29日（金）

※定員超えた場合は、先着順ではなく、期間中の申込全体で、抽選により補助者を決定します。

申請方法

- ・ **新型コロナウイルスの感染予防対策のため、例年設けていた申請会場は開設しません**（郵送での申請が可能になりました）。
- ・ 来庁される場合には、手指のアルコール消毒、マスクの着用、検温など感染予防対策にご協力ください。また、申請時は、あらかじめ申請書を取得し、必要事項を記入してから来庁するなど、窓口混雑緩和にご協力ください。

次の各所に備えつけの申請書または市ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記載して押印のうえ申請してください。

●申請書配布場所

保険医療課窓口、本庁舎総合案内、総合福祉センター、中央公民館

●申請は下記のとおり（窓口申請・郵送申請のどちらでも可能）

＜窓口の場合＞ 平日8:30～17:15に保険医療課へ提出してください。

＜郵送の場合＞ 送付先：〒318-8511 高萩市本町1-100-1 高萩市役所 保険医療課
※5月29日消印有効です（郵送事故等による書類等の紛失については責任を負いかねます）。



胃がん・大腸がん集団検診の予約を受け付けています！

集団検診は、総合福祉センターにおいて検診バスの中で行います（結果は後日郵送します）。
胃がん・大腸がん検診ともに**40歳以上（令和3年3月31日現在）**の人が対象となります。

検 診	内 容	日 程	注 意 点
胃がん検診 [料金1,700円]	バリウムを内服して移動検診車で胃のレントゲン撮影をし、がんの所見の有無を調べます。	6月15日（月）、16日（火）、19日（金）、20日（土） 【受付時間】 7:00～8:30 ※変更になる可能性があります。詳しくは申し込みの際にお伝えします。	※平成29～令和元年度に受診された人には案内をお送りします。 ※検診当日は必要事項を記入した問診票と料金（1,700円）を持参してください。
大腸がん検診 [料金600円]	2日分の便を容器に採取し、潜血の有無を調べます。	【容器配布】 6月5日（金）、6日（土）、8日（月）、9日（火） 場所：総合福祉センターのロビー ※6月10日以降は、健康づくり課窓口で配布します（8月末日まで）。 【配布時間】 平日9:00～17:00 6月6日（土）9:00～12:00 【容器回収日】 容器配布の際にお伝えします。	※平成29～令和元年度に受診された人には案内をお送りします（ 予約の必要はありません ）。 ※容器配布期間に料金（600円）を持参し、容器を購入してください。 ※容器回収日に必要事項を記入した問診票と採便後の容器を持参してください。

●予約方法

次のいずれかの方法で事前予約をお願いします。

- ① いばらき電子申請・届出サービス（ネット）で予約 ※メールアドレスが必要です
- ② 電話で予約（健康づくり課 ☎ 24-2121）
- ③ 健康づくり課の窓口で予約（総合福祉センター内）

